

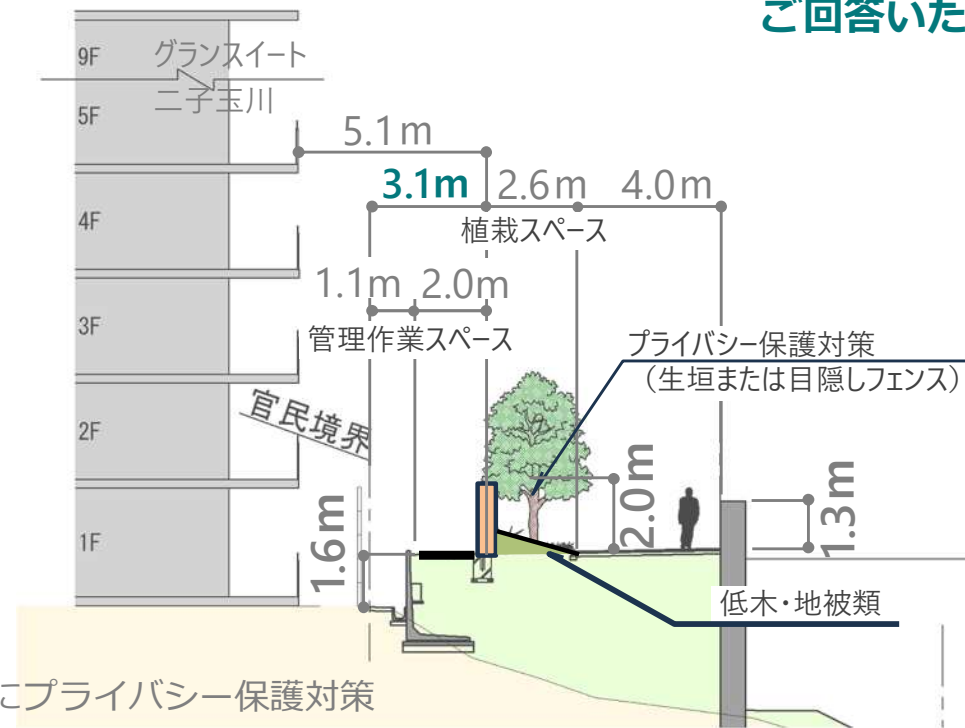
二子玉川地区の堤防整備は大詰めを迎えており、令和6年度は天端通行対策等、仕上げの施工を予定しています。

天端通行対策等の施工にあたり、隣接するマンションにお住まいの方々を対象に整備案についてアンケートを実施しました（期間：3月27日～4月9日の2週間）。

また、整備についてご意見・ご要望もいただきましたので、合わせてお知らせします。

令和6年度に工事を予定している整備案

配布したアンケート票の数 約200件
ご回答いただいた意見の数 約60件
(約30%)

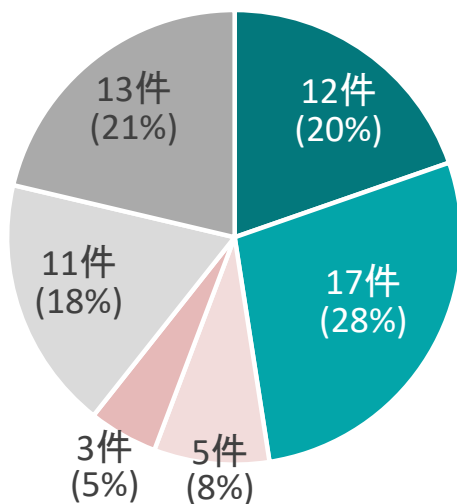


- 官民境界から約3mの位置にプライバシー保護対策
- 宅地側には植栽せず、川側に植栽
- 宅地側への管理作業の立入を最小限にする

※最も近接しているマンションの断面

提示した整備案について

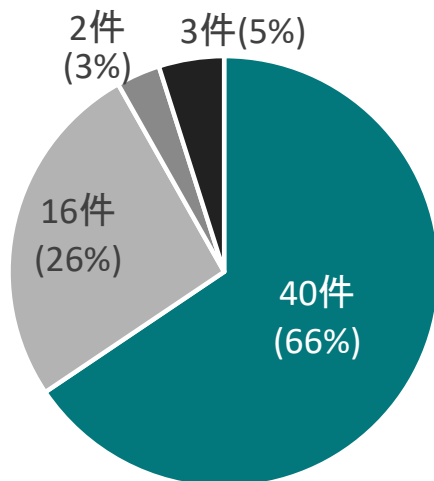
約半数の方が賛成する意見でした



- 賛成
- 賛成 (要望あり)
- 天端通行対策等説明会(R6年1月)で示した案
- 天端通行対策等説明会(R6年1月)で示した案 (要望あり)
- 不同意
- 無回答 (判断がつかないという意見を含む)

希望する対策について

約7割の方が生垣を希望されました



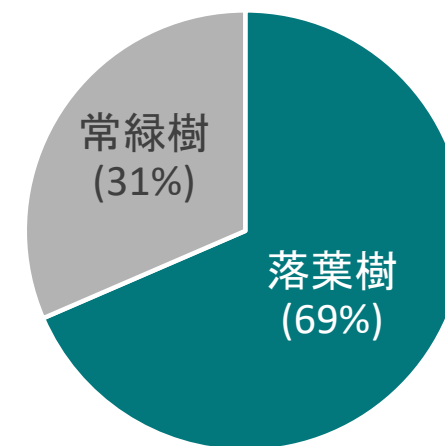
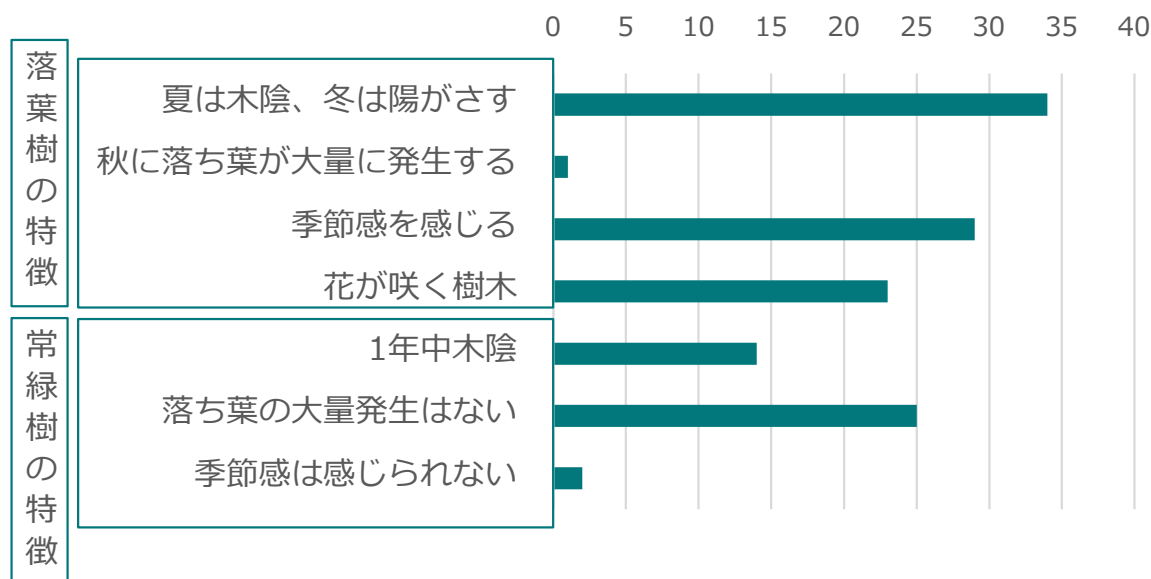
- 生垣
- 目隠しフェンス
- 別案
- 無回答

導入する樹種について

落葉樹を良いと思う意見が常緑樹を良いと思う意見より多い結果でした

	落葉樹				常緑樹		
	夏は木陰冬は陽がさす	秋に落ち葉が大量に発生する	季節感を感じる	花が咲く樹木	1年中木陰	落ち葉の大量発生はない	季節感を感じられない
意見数	34	1	29	23	14	24	2

※複数回答可としているため、回答者数とは一致しません。



■ 樹種に対して

- ・ 目隠し機能を発揮するものを選定してほしい。
- ・ 虫（カメムシ等）が集まる樹種は避けてほしい。
- ・ 鳥が集まる樹種は避けてほしい。
- ・ 鳥が集まる樹種、鳥たちが好んで食べる木の実を付ける樹種を選定してほしい。
- ・ アレルギーの原因になるような花粉を付ける樹種は避けてほしい。
- ・ 匂いがする樹種（キンモクセイ等）は避けてほしい。
- ・ 花が咲く樹木は、マンションをバックに写真を撮る人が増えるのでやめてほしい。
- ・ 落葉樹は葉が落ちる季節に目隠し機能を発揮しない。
- ・ 常緑樹は冬もマンション側の陽当たりが悪くなるので、避けてほしい。
- ・ 駅ホームから眺望できる場所なので美観という観点も欠かせない。
- ・ 二子玉川のイメージである「緑の多い街」に合致するような景観にしてほしい。
- ・ できるだけ元の緑を戻してほしい。
- ・ 植栽は何種類か混合にしてはどうか。

※他に具体的な樹木、草花を挙げていただいたご意見もありました。

■ 樹木の高さに対して

- ・ 高木はあまり大きくなりすぎない樹種にしてほしい（日照の問題、風の心配等）
- ・ 目隠し機能を十分発揮する高さを確保してほしい。
- ・ 日照や圧迫感を考えると、多少でも影響が出るのであれば、常緑高木は反対。
- ・ 高木は間隔をもう少し密にしてほしい。

■その他

- 生垣は2mより高くしてほしい。
- 天端の舗装幅は当初の3mに戻してほしい。
- マンション側のL型擁壁は、圧迫感があり、壁に落書きされる心配がある。
- 整備案ではプライバシーの保護と防犯が不十分だと感じるため、アーチ型やフェンス部分の上に少し屋根をつけるような形の目隠しを設置してほしい。
- 今までの3案より断然良いと思う。マンションに近寄りにくくなり、花壇のように綺麗にする事で、ゴミ問題や放置自転車など、こちらが懸念している事が多少軽減される気がする。
- 当初案に比べて、落ち葉の問題など日々のメンテナンスの懸念点が解消されたと感じる。
- 良く検討し、配慮した案だと思う。運用・利用開始後の状況を良く見て、必要に応じて改善する運用体制の継続が大切。
- 樹木の剪定、落ち葉の掃除や害虫の駆除等、管理をしてほしい。
- 人がたくさん通る事によつての騒音、防犯対策が心配（特に夜間）。
- 植栽維持管理や清掃などは住民やボランティア団体などの協力も可能だと思う。世田谷区はグリーンコミュニティなどの運動も支援しており、みどりの財団なども運営しているので二子玉川の特性を活かした良い堤防をつくりましょう。